

ポリシーマネージャー 顧客 ID 登録ガイド

エフセキュア株式会社 プロダクトグループ

ポリシーマネージャー10.10以降では、ご利用にあたり顧客IDの登録が必須となります。顧客IDは、ご購入後にメールにて送付されてくるライセンス証書に「顧客番号」として記載してあるものです。



F-SECURE®ライセンス証明書

本状は、お客様が、「エフセキュアライセンス約款」と本状に示される仕様に従い、本状で示されるソフトウェアをシステムにインストールし使用し、エフセキュアからサポートおよびメンテナンスサービスを受ける権利があることを証明するものです。「エフセキュアライセンス約款」は、ソフトウェア内またはウェブサイト (http://www.f-secure.com/ja/web/home_jp/license-terms/) で参照することができます。

本状は、本状で示されるソフトウェアについて以前に発行された証明書に取って代わるものとなります。今後の参照のため、本状を安全な場所に保管願います。

ライセンシー*: エフセキュア株式会社

担当者: 江府 太郎

営業部

電子メール: taro.efu@f-secure.com

住所:

東京都港区赤坂2-11-7

ATT新館6F

ソフトウェア名: エフセキュア Linuxセキュリティコマンドラインエディション

ライセンス数: 1

ライセンスのシリアル番号: 1-123456789

発行日: 2013-01-01

ライセンスの有効期限 **: 2013-12-31

サポートおよびメンテナンス サービス:

Standard (スタンダードサポート契約)

販売代理店: エフセキュアネット株式会社

顧客番号: 1-1ABC8D

ポリシーマネージャー10.10以降では、ポリシーマネージャーコンソールへの初回ログイン時に、顧客IDの登録が求められます。顧客IDを登録すると、ポリシーマネージャーはライセンス認証用サーバ (<https://corp-reg.f-secure.com:443>) と通信を行い、お客様のライセンス情報の確認を行います。有効なライセンスが確認できない場合、ポリシーマネージャーコンソールへのログインができなくなります。

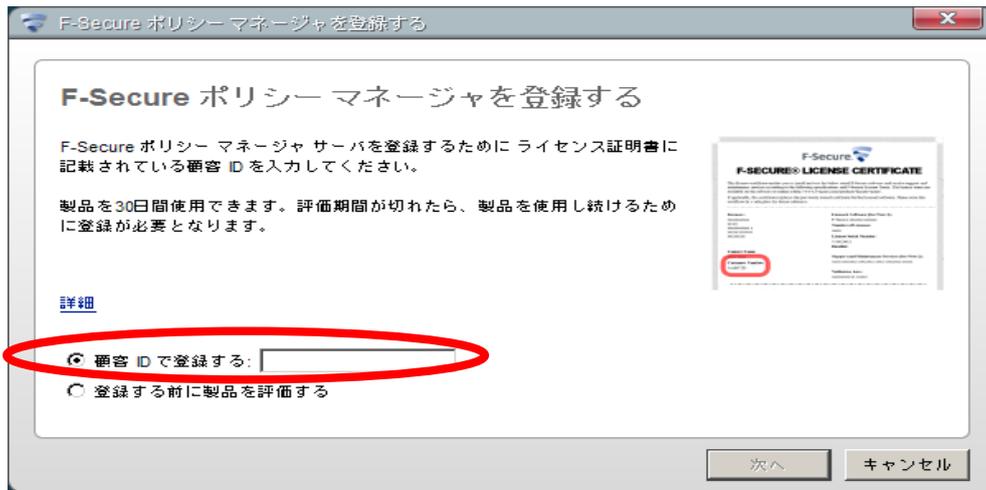
- 顧客IDを登録しない場合は、30日間の評価版として、ご利用頂く事となります。評価版の動作については、正式版と相違はありません。
- ライセンスが更新されず有効期限が切れた場合、コンソールログイン時に、顧客IDの入力が求められます。その後、さらに30日間は評価モードでのログインが可能ですが、30日の評価モードが終了すると、ポリシーマネージャーコンソールへのログインができなくなります。
- ポリシーマネージャーコンソールへのログインができなくなった場合、弊社営業までご連絡頂き、ライセンスを更新させて頂く事で、復旧致します。復旧には、24時間程度の時間が必要となる為、あらかじめご留意頂きますようお願い致します。

<初回起動時の顧客 ID 登録方法>

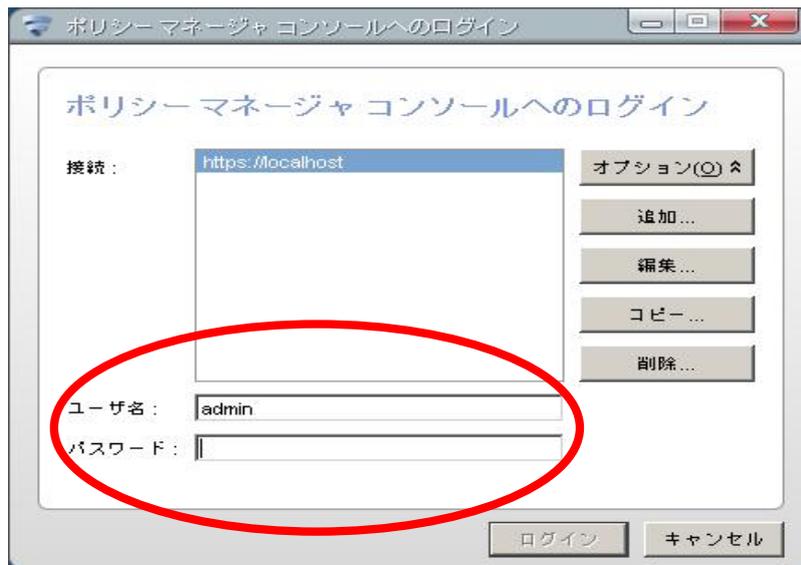
1. まず、お手元にライセンス証書をご用意ください。

ライセンス証書を紛失された場合等については、お手数ながら、購入元（販売代理店/営業担当）に再発行をご依頼ください。

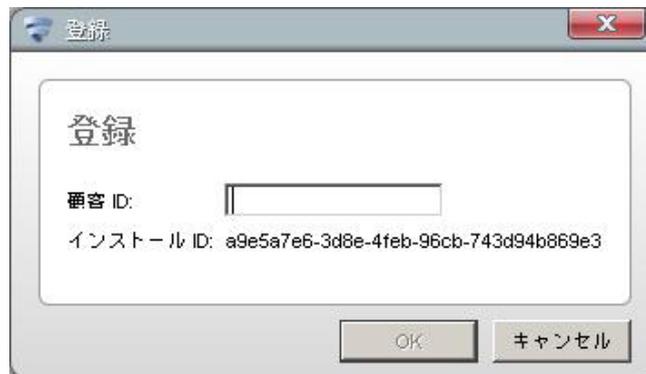
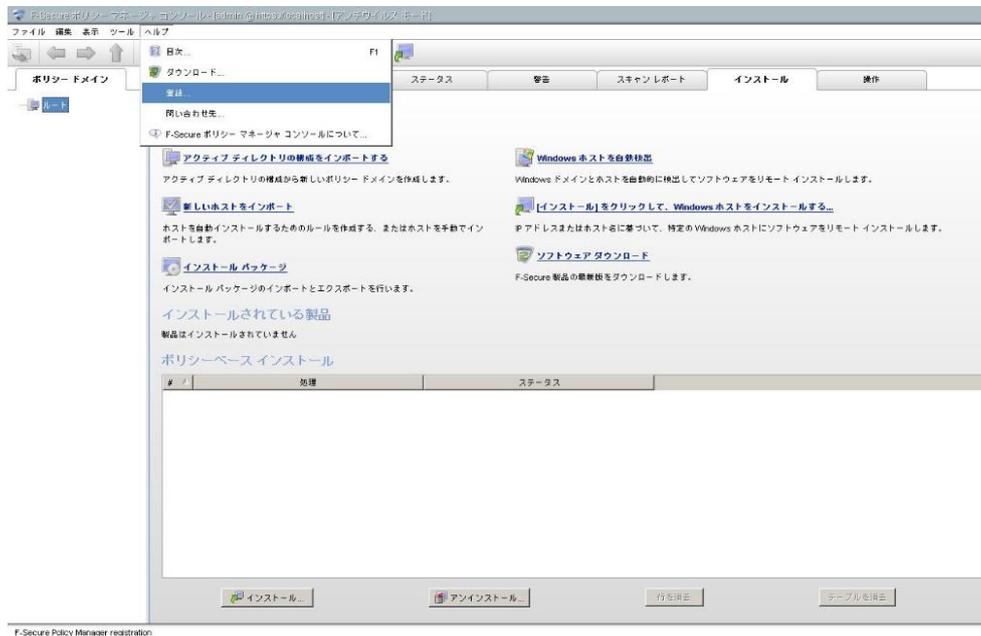
2. ポリシーマネージャコンソールを立ち上げると製品のスプラッシュの表示後に、下記登録画面が表示されます。顧客 ID を入力ください。（顧客 ID が不明な場合は後で登録することも可能です）



下記ログイン画面が表示されますので、インストール時に登録した ID とパスワードを入力すると管理コンソールを操作することができます。



3. 手動で顧客 ID を登録する場合（1.で登録する前に「製品を評価する」を選択した場合等）は、管理コンソールのメニュー>ヘルプ>登録を選択すると、登録画面が表示され、登録することが可能です。



【クローズド環境でご利用頂く場合】

顧客 ID の登録には、弊社ライセンス認証用サーバ (<https://corp-reg.f-secure.com:443>) へのアクセスが必要となります。クローズド環境、もしくは、アクセス制限等の都合により、ライセンス認証用サーバへアクセスできない環境にて、ポリシーマネージャをご利用頂く際は、弊社にて別途、ライセンス情報ファイル（トークン）をご提供させていただきます。

ご希望の際は、ライセンス証書をお手元にご用意頂き、文末のテンプレートに必要事項を記載の上、弊社サポート窓口 (anti-virus-japan@f-secure.co.jp) までご依頼ください。なお、ライセンス証書の紛失等により、必要な情報が不明な場合は、お手数ながら、ご購入元まで、ライセンス証書の再発行をご依頼頂きますようお願い致します。

ライセンス情報ファイル（トークン）を特定のフォルダに格納後、ポリシーマネージャサーバを再起動いただく事で、ポリシーマネージャコンソールへ継続的にログインすることができるようになります。

ライセンス情報ファイル（トークン）格納先

Windows 版：<製品インストールディレクトリ>\Management Server 5\data

Linux 版：/var/opt/f-secure/fspms/data

ポリシーマネージャサーバ再起動方法**Windows 版**

：スタート>コントロールパネル>管理ツール>サービスを開き、サービス一覧より
“F-Secure ポリシーマネージャサーバ” を選択して再起動を行ってください。

Linux 版

：/etc/init.d/fspms restart を実行ください。

なお、同ライセンス情報ファイル（トークン）については、ライセンスの更新の際に、都度発行させて頂く必要がありますので、あらかじめご留意頂きますようお願い申し上げます。

 <ポリシーマネージャー 10.10 用ライセンス情報ファイル（トークン）取得申請>

A. お客様情報

- a1) お名前 姓:
 - 名:
 - ローマ字姓:
 - ローマ字名:

- a2) 会社名:
- a3) 電話番号:
- a4) メールアドレス:

B. ライセンス証書情報（お手元のライセンス証書の情報となります）

- b1) 顧客番号:
- b2) ライセンスシリアル番号:
- b3) ライセンス有効期限

C. ポリシーマネージャーのインストール ID

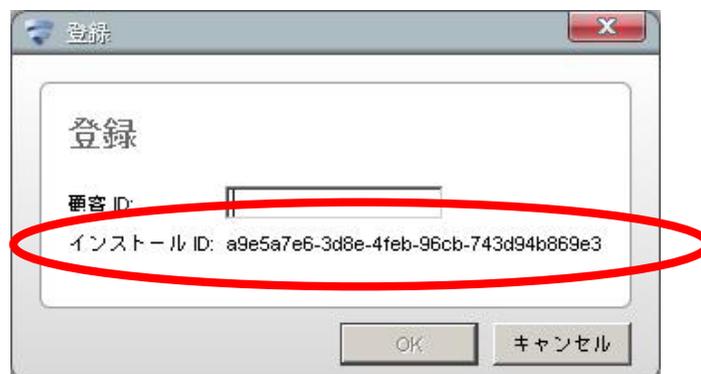
:

注意)

1. ライセンス証書の情報を正しく記載してください
2. インストール ID は以下の手順で確認できます。

- ・ポリシーマネージャーのインストール ID

※評価モードにて、ポリシーマネージャーコンソールにログイン頂き、メニュー>ヘルプ>登録を参照頂くと、確認できます。



以上